



桐生ロータリークラブ週報

2008年

国際ロータリー第2840地区 2007-2008年度 国際ロータリーのテーマ



ROTARY SHARES

R.I 会長 ウィルフリッド J. ウィルキンソン

善意というものがないなら
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。
職業は金儲けのためでしかなく、
社会奉仕というも施しにすぎず、
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。

パストガバナー 前原 勝樹

会長 佐々木 裕 幹事 森 末廣

クラブ会報・広報委員会 園田 誠・吉田 和夫・三橋 輝英・清沢 元喜

3月10日号

第2643回例会

(3月3日(月) 第1例会)

- | | | |
|-------------------------|------------------------|----------------------|
| 1. 点 鐘 | | 野間 義弘 君 |
| 2. 国歌斉唱 | | |
| 3. 桐生市歌斉唱 | | |
| 4. 「四つのテスト」唱和 | | |
| 5. 来訪者紹介 | | |
| 6. ロータリー情報アワー | | |
| 7. マルチプル ポール ハリス フェロー表彰 | 牛 腸 章 君 | |
| | ポール ハリス フェロー表彰 赤 松 隆 君 | |
| | | 8. 結婚・誕生祝 |
| | | 9. 乾 杯 |
| | | 10. 会長の時間 |
| | | 11. 幹事報告 |
| | | 12. 委員会報告 |
| | | 13. 卓 話 「最近の治安情勢と健康」 |
| | | 桐生警察署 署長 梅 沢 孝 男 様 |
| | | 14. 点 鐘 |

ようこそビジター

<卓 話 者> 桐生警察署 署長 梅 沢 孝 男 様

ロータリー情報アワー

ロータリー情報委員会 金子篤郎君

3月は「識字率向上月間」です。本年度のRIウィルキンソン会長も保健、識字率向上、水保金が引き続き本年度の奉仕の焦点となるであろうと、RI会長としてのメッセージで述べております。ロータリーの友3月号に「子供たちに明るい未来を贈る」というタイトルで特集が組まれております。

甲府城北RCが「ラオス・ホセ小学校への支援」
あずみ野RCが「ミャンマーの学校建設の支援」
河内長野RCが「インド・チェンナイに学校建設」
兵庫第2680地区では「フィリピンの識字率向上のために活動中」

ロータリー財団が当地区(第2680地区)が申請したフィリピンの第3800地区とC.L.E(イメージン学習)という言語教育法による3-H(保健・飢餓追放・および人間性尊重)プログラムを承認、補助金が付与されることになり、地区活動資金2万ドル、第3800地区(フィリピン)から1万ドルを拠出し、ロータリー財団から27万ドルの補助を受け、計30万ドル(約3,600万円)のピックプロジェクトで、これによって以後年間15万人4年間で60万人の小学生を対象として、C L Eによる言語教育を行う予定になっているそうです。詳

しくはロータリーの友、横書きの6頁~12頁をご一読いただければと思います。

我が第2840地区には日本の識字第一人者である重田政信直前RI理事、そしてRI識字率向上支援グループ第一ゾーンコーディネーター矢野亨パストガバナーがおられます。又、3月10日~16日は「世界ロータリーアクト週間」です。1968年3月13日USAノースカロライナ州、ノースシャロットRCが提唱して創立されたのです。それからちょうど40年、記念すべき年を迎える訳です。ロータリーとアクト(行動)が合体したのがロータリーアクトクラブであり、親睦と奉仕活動が存在の原点であります。桐生RACの創立は1969年6月23日です。創立から39年が経過しておりますが、会員数も現在5名で存続の危機がさげばれております。

地区ロータリーアクト代表の小林朱里さんが昨年9月の例会時で話されておりましたが、RACの会員基盤を支え、安定させる為には、提唱RCの皆様からの会員紹介が不可欠であり、是非ロータリーアクトに関心を持って頂き、RACに対するロータリアン皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げたいと話されておりました。ロータリーアクトの活動がロータリーの友横書き13頁~17頁に掲載されてます。又、3月は桐生ロータリークラブにとりまして大変重要な月でもあり

例会場 桐生倶楽部 TEL45-1513 例会日 毎月曜日 12:30PM
ホームページ <http://www.kiryu.co.jp/kiryurc/> メール kiryu-rc@ktv.ne.jp

ます。創立記念の月であります。1953年3月9日…桐生クラブ1号室に於いて仮発会式が開かれ/1953年3月27日…RI加盟承認(日本で第97番目)/1953年10月23日…於桐生織物会館で20名のチャーターメンバーによるチャーターナイトが開催。スポンサークラブは、東京ロータリークラブと足利ロータリークラブ。創立から本年が55周年という記念の年となりました。3月31日(月)には創立55周年記念例会及び祝賀会が開催され、会員はもとより奥様方にもご参加いただき、周年を共に祝う事となりました。会員皆様にはこぞって出席して下さいよう私からもお願い申し上げ、本日の情報アワーとさせていただきます。

マルチプル ポール ハリス フェロー表彰

牛勝 章君



ポール ハリス フェロー表彰

野間 義弘君



結婚祝

小島 弘一君 46歳
八木橋祥价君 43歳
岸田 信克君 38歳



誕生祝

前原 勝良君 67歳
蓮 直孝君 60歳
山口 正夫君 59歳
岡部信一郎君 59歳
坪井 良廣君 58歳
小林 康人君 54歳



会長の時間

今朝の読売新聞に秋間梅林の梅がようやく咲き始めたと言う記事が載っておりました。2月がことの外寒かったせいで例年より10日ほど開花が遅いそうです。今日は三月三日の「ひな祭り」で中国大陸からの黄砂がかなり飛ぶそうで近々に関東地方にも飛来するそうです。

一昨日の3月1日(日)桐生第一高校の卒業式に出席して参りました。383名の卒業生が夫々大きな夢を抱いて旅立って行きました。久しぶりの仰げば尊しを聞いて少々感激をして帰って参りました。小島会員さんには大変お世話様になりましてありがとうございました。

幹事報告

- 国際ロータリーよりロータリーレートのご案内です。3月は、2月と同じく1ドル=108円です。
- 桐生西、桐生中央、桐生赤城、渋川の各RCより週報到着。
- 例会終了後、第9回定例理事会を開催しますので理事・役員の皆様は出席をお願いします。

委員会報告

出席委員会

本日の出席(平成20年3月3日):総員68名・出席43名
平成20年2月18日例会修正出席率:67.7%

ニコニコボックス

北川 洋君・館 盛治君・岸田信克君・坂入 勝君・須永博之君・竹内靖博君…梅沢警察署長をお迎えして/吉野雅比古君…梅沢桐生警察署長をお迎えして。桐生法人会青年部会の研修会では、大変お世話になりありがとうございました。/小島弘一君・岸田信克君…結婚祝/坪井良廣君…誕生祝/塚越平人君…米山功労者表彰をいただいたので/藤江聰吉君…乾杯させていただきました/塚越平人君…桐高の卒業式が無事終了致しましたので

卓話



「最近の治安情勢と健康」

桐生警察署 署長
梅沢 孝男 様

私は1947.7.29に尾島町に生まれましたので、今年3月めでたく退官となります。7人兄弟の真ん中でしたので、立ち回りがうまく出世の要因となりました(笑)。

署の階級は、巡査→巡査長→巡査部長→警部補→警部→警視→警視正、となりますが、すべて試験によります。私はすべて一回でパスしました。警視になれる確率は、県内で、90人/3300人(2.7%)でしかありません。ましてや、署長になれる確率は、20人/3300人(0.6%)であります。署長になるには、仕事ができ、付き合いがよく、立ち回りがうまくなければなりません。私は前段の立ち回りよろしく(笑)、富岡、そして桐生の署長になることができました。

さて、最近の治安情勢の話ですが、治安のパロメーターには、刑法犯の認知件数、110番の受理件数、交通事故の発生件数の3つあります。このうち刑法犯の認知件数(犯罪件数)は、6年間で次のように推移しています。(単位:件)

	H14	H15	H16	H17	H18	H19
全国	2,853,739	2,790,136	2,562,767	2,269,293	2,050,850	1,908,990
県内	39,803	40,753	42,643	35,453	32,060	27,769

6年前には日本の治安は地に落ちたと言われ、時の政府はH15.1.1に、5年間で件数を30パーセント減にする、との公約を出しました。県内では逆にH16まで増加してしまいましたが、このとき増加したのは、群馬・埼玉・高知・京都のみでした。そして犯罪抑止対策本部ができ、H16.6.16には犯罪抑止推進条例が制定されました。そのコンセプトは「自分たちの地域は自分たちで守ろう!」です。こうした結果、H14からH19までの犯罪件数は、全国で944,749件(33%)、県内では12,034件(30%)減少しました。

皆さんの努力の結果成果はでしたが、これからも更なる犯罪抑止のために、みんな手を携えて、安心・安全の町づくりをしていきましょう。

次に健康の話ですが、私はH9.6.5に急性骨髄性白血病の診断を受けまして、長い闘病の末、周りの人達にも助けられ回復することができました。このとき家族の大切さを痛感いたしました。また人間性を会得できたのもこの経験のおかげと思っています。まさに、「幸せとは健康で平穩に暮らすこと」を実感いたしました。